



図案の全体を誇り高い鷲にまとめた。胴体は「上田」の文字で骨組み、中央のとがった三角形は、無限の可能性と発展を表す。大空に羽ばたく上田小学校のシンボルである。

うえたっ子



夢の実現に向かって出発!

新年 明けましておめでとうございます

2020(令和2年)年、「子年」がスタートしました。保護者・地域の皆様におかれましては希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

令和最初の新年を迎えた子どもたちが、6日(月)には、それぞれの思いを胸に元気に登校して来てくれました。お年玉のことや家族で過ごした思い出など、年末年始の楽しそうな話が各教室に満ちていたようです。

新しい年の出発は、同時に本年度まとめの2学期後半のスタートでもあります。そこで、新年最初のお話朝会では、「子年」と「しめくりの大切さ」について、次のようなお話をさせていただきました。お子さんからも聞いてみてください。

【子年について】

ねずみは十二支の1番目の動物でとても賢く、子だくさんであることから「子孫繁栄」の象徴になっています。また、環境への適応力もあり、「火事が起こりそうな家からはねずみがいなくなる」と言われるほど、危険を察知する能力も優れています。そんなねずみに負けないよう、学習や経験を深め、できることをどんどん増やし、次の学年への準備をしていきましょう。



【締めくりの大切さについて】



算数の苦手なチュー太は、10問テストで9問正解の90点。ご機嫌で帰宅すると、お母さんからおじいちゃんの家にお使いを頼まれました。おじいちゃんの家までには5つの信号機があり、往復で10回横断歩道を渡ります。信号にも車にも気をつけながら9つ目までは安全に渡ることができましたが、最後の信号機に差し掛かると家はもう目の前。チュー太は油断し、車と接触してしまいました。「問題」さあ、チュー太のお使いは何点でしょう? 「答え」0点です。最後に油断してけがをしてしまったら元も子もありません。学校でのこれからの3ヶ月は、今年度の締めくり、仕上げの時期です。チュー太のように油断しないで、修了の日まで100点目指して、次の学年に進級しましょう。

2020年も引き続き子どもたち及び学校の良きサポーターとして、温かく見守り支援していただきますよう、よろしくお祈りします。

校内書き初め会

二学期後半開始から3日目の1月8日、新年恒例の「校内書き初め会」が行われました。

1・2年生は「硬筆」、3年生以上は「毛筆」で書き初めに取り組みました。各学年とも、年の初めにふさわしいお手本とらめっことしながら、止め・はね・はらいや文字の形や配置、全体的なバランスなどに気をつけながら、一生懸命に書き込みました。



6年生は体育館で…

3年生以上の毛筆では、ふだんの授業で使い慣れた半紙ではなく、書き初め用の条幅紙にバランス良く文字を配していくことにも苦労しているようでした。最上級生の6年生は、体育館で伸び伸びと書いていました。ほとんどの学年で冬休みの課題にもなっていたようですが、家で書くのとはまたちがって新鮮な感じでした。

今年は、8名のボランティアの皆さんに5年生と6年生の指導にあたっていただきました。本当にありがとうございました。



児童見守り安心システム「ツイタもん」の導入について

本校では、次年度から「児童見守り安心システムツイタもん」を導入することに致しました。このシステムは、NPO法人が運営するもので、ツイタもんのICタグ(タグは無料貸出)を持った児童が校門を通過するとセンサーが感知し、登下校の時刻と映像が記録されるものです。校門の通過時刻や映像データは、NPOのサーバーで厳重に管理され、職員室の専用PCで確認することができます。これにより、児童の登下校の様子を把握することができ、必要に応じて確認することができます。また、オプション(有料、月額400円/一人)となりますが、希望者には、リアルタイムで校門の通過時刻を登録いただいた携帯メールに送信することも可能です。このシステムは、県内でも約30の小中学校で既に導入されており、先日、PTA役員の皆様にもご説明させていただいております。学校としましては、全児童(現6年生を除く)に無料のICタグを申し込んで頂き、システムを運用していきたいと考えておりますので、ご理解の上、ご協力をよろしくお願い致します。



今後は、資料等の配布後、申込書を提出していただき、4月からの運用開始に向けて準備を進めて参ります(新1年生には入学説明会で説明します)。なお、ツイタもんに関する情報は、Webサイトでもご確認いただけます。ご不明な点がありましたら、ツイタもん事務局 0120-833-214 又は 上田小学校(窓口は校長)までお問い合わせ下さい。



しまくとっぴ で「耳グスイ」コーナー



【解説】

お正月に詠まれる琉歌です。沖縄では正月に昆布で炭を巻き、ヒスカン【火の神様】と仏壇、鏡餅の上(横)に飾る習わしがあります。炭は朽ちないので、「健康長寿」、昆布は「喜ぶ」を意味しています。その炭と昆布の組み合わせで「たんとよるこぶ」に通じ、縁起が良いとされているようです。そう言えば、沖縄のしめ縄には、昆布で巻かれた炭とみかんが付いていますね。みかんはダイダイのことで、「代々家が栄えるように」との願いが込められているそうです。

あらたま とうし たん くぶ かじや くる しがた わか 新玉ぬ年に 炭とう昆布 飾てい 心から姿 若くなゆさ

新しい年の初めに 炭と昆布を飾れば、身も心も若くなるようです。めでたし!めでたし!

「めるぼん」(学校メーリングサービス)の登録をお願いします。

学校から配信されるお知らせや不審者情報等をリアルタイムで受信できる「めるぼん」への登録をお願いします。なお、登録方法につきましては、学校HPをご覧ください。



☆「上田小ホームページ」では各種たよりをカラーでご覧いただけます。

- ①「豊見城市立上田小学校」で検索する
- ②<http://elue.city.tomigusuku.okinawa.jp/index.jsp>
- ③「豊見城市ホームページ」→【教育・スポーツ】→【学校・教育】→【小中学校に関すること】→【市立小中学校一覧】→「上田小学校」

